

平成30年度



白川小だより

第7号

平成30年9月28日(金)

「最後まであきらめずに、全力で」 ～運動会終わる～

校長 奥村 哲也

雨で延期となり、ご心配をおかけした運動会ですが、日曜日に無事開催することができました。応援ありがとうございました。

子ども達はこれまで、「絆～最後まで仲間とともにゴールをめざして～」をスローガンに、赤は齋藤団長、白は今井団長を中心にして、応援練習や競技・演技練習に取り組んできました。一人一人、それぞれにがんばりましたが、応援リーダーの中には、こんな姿があったそうです。



赤団の応援リーダーAさん。応援合戦の練習で、振り付けがなかなか覚えられず、うまくいきません。それでもAさんは、「あきらめずにがんばろう」と心に決め、家に帰ってからも一人で練習を繰り返し、運動会の前日までに振り付けを覚えきりました。運動会当日、緊張して朝食ののどを通らないほどだったそうですが、堂々と最後までやりきりました。やりきった後のAさんの笑顔は、格別でした。

白団の応援リーダーBさん。リーダーになったからには、「どんなことにも全力で取り組み、自分の生活をきちんとしてみんなの手本になれるようにしよう」と決意しました。それからは、家に帰ってすぐに宿題に取り組むようになりました。以前は、家に帰って『ぐだぐだ』していたそうですが、その変わりようにBさんのお母さんはとても喜んでくださいました。学校でもBさんは、みんなの手本になれるようにがんばっています。

その他にも、真剣に競技に挑む姿、動きをそろえて笑顔で演技に取り組む姿、精一杯の声で応援する姿、リーダーとして低学年に声をかける姿、仲間のがんばりに惜しみない拍手を送る姿…子ども達のすてきな姿がたくさんありました。そして「最後までやりきる心」「全力を尽くす心」「感謝する心」「高学年としての自覚と誇り」…たくさんの成長があったことを嬉しく思います。どの子も一回り「たくましく」なりました。

最後になりましたが、運動会に向けて、グラウンド整備や草取り、テント張りや杭打ちなど、準備から後片付けまで多くの皆様にお力添えをいただきましたこと、改めて感謝申し上げます。ありがとうございました。